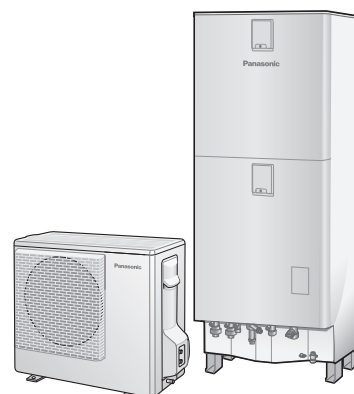


## 取扱説明書 スマホでお風呂 スタートガイド

家庭用ヒートポンプ給湯機  
専用アプリ



機種により形状が異なります。



機種により表示内容は異なります。  
内容は予告なく変更または削除されることが  
あります。図はHE-JPU37KQSです。

## もくじ

	ページ
1 「スマホでお風呂」アプリをインストールする	4
2 CLUB Panasonicの会員になる	4
3 「スマホでお風呂」にログインする	5
4 初期接続する	5
5 家族のスマートフォンを追加登録する	8
必要とき アプリに関するQ&A	9
アプリにこんな表示が出たら…	11
リモコンから無線LAN設定をする	12
著作権など	16
無線LAN接続機能の搭載についてのお知らせとお願い	裏表紙

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。

- この専用アプリ「スマホでお風呂スタートガイド」をよく  
お読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、別冊子の取扱説明書「安全上のご注意」およ  
び、本書裏表紙の「無線LAN接続機能の搭載について  
のお知らせとお願い」を必ずお読みください。
- 本書は別冊子の取扱説明書(表紙)に記載の「システム品番」  
に適用します。取扱説明書、工事説明書とともに大切に  
保管してください。

専用アプリの最新情報をご覧ください。

パナソニック製  
家庭用ヒートポンプ  
給湯機紹介サイト

<https://sumai.panasonic.jp/hp/>



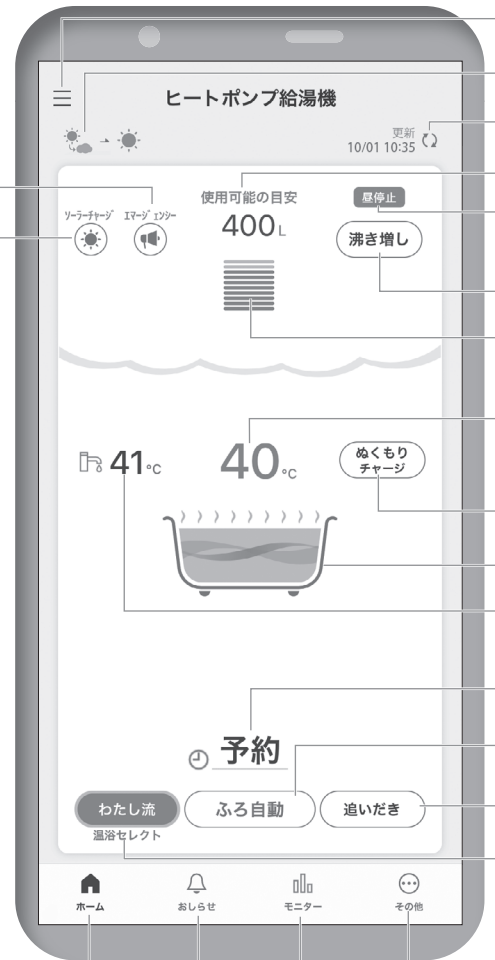


# アプリで外出先や住まいの

ホーム画面

スマートフォンで操作すれば

- ・帰宅後すぐにお風呂に入れます。
- ・旅行などで長期不在のとき、外出先から沸き上げを休止できます。
- ・お湯が不足しそうなとき、沸き増しできます。



「エマージェンシー沸き上げ」※1※2

## 気象警報に連動して

停電や断水などの万一来、事前にタンク全量を沸き上げます。



「おひさまソーラーチャージ」※1※2

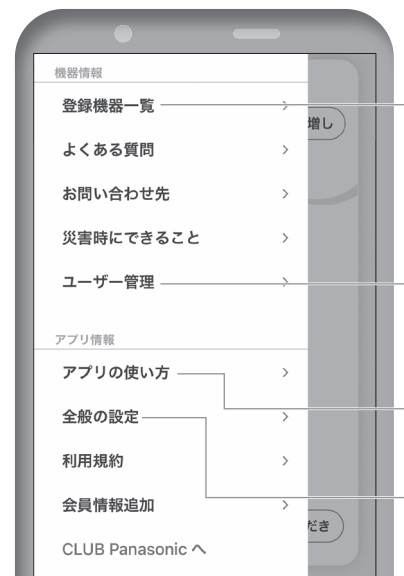
太陽光発電システムを設置している場合

## 天気予報と連携し

自動的にソーラーチャージ。  
太陽光発電の余剰電力を  
自家消費して、かしこくお湯を沸かします。



メニュー画面



- リモコンに無線LAN機能のないヒートポンプ給湯機では、このアプリはご利用いただけません。
- 専用アプリの内容は予告なく変更または削除されることがあります。また、本書で説明に使用しているアプリのアイコンや画面などは、アプリの更新により変わることがあります。

# どこからでも――

機種により表示内容は異なります。図はHE-JPU37KQSです。

メニュー画面<sup>※1</sup> (下記)を表示します

天気情報<sup>※1 ※2</sup>

情報を更新します

タンクの使用可能湯量の目安

タンクのお湯の沸き上げ休止中や  
沸上中を表示します

すぐにタンクのお湯を沸かし始めます<sup>※1</sup>

残湯量表示

42℃で使えるお湯の量(目安)を表示します

ふろの設定温度

ヒートポンプ給湯機のリモコンで設定してください

浴そうのお湯の熱をタンクに戻して沸き上げの電力量を節約します<sup>※1 ※3 ※4 ※5 ※6</sup>

浴そうの状態を表示します<sup>※4</sup>

給湯の設定温度

ヒートポンプ給湯機のリモコンで設定してください

お湯はりの予約をします<sup>※1 ※4</sup>

浴そうにお湯をはります<sup>※1 ※4</sup>

浴そうのお湯を熱くします<sup>※1 ※3 ※4</sup>

お好みの温浴セレクトとリズムeシャワープラスの設定を記憶できます<sup>※1 ※3 ※4 ※5</sup>

「温浴セレクト」は設定を開始したときに表示します

●Wシリーズは、リズムeシャワープラス機能のみです。

その他画面<sup>※1</sup> (下記)を表示します

お湯の使用履歴や節約効果を確認できます<sup>※1</sup>

お知らせを表示します<sup>※1</sup>

ホーム画面を表示します

スマートフォンの機種  
によっては、画面下部  
が隠れている場合が  
あります。  
スクロールして操作し  
てください。



ヒートポンプ給湯機およびアプリについて  
知りたいときに確認します

ヒートポンプ給湯機の登録、変更、複数台  
の切り替え、登録削除などをします

ユーザー情報の管理や権限の変更をします  
(P.8)

●[オーナー]のスマートフォンにのみ表示されます。

アプリの使いかたを詳しく知りたいときに  
確認します

無線LAN接続に関する設定を変更します

## その他画面



アプリのさまざまな機能の設定に  
ついて知りたいときに確認します

沸き上げ休止と昼停止の設定、  
ソーラーチャージ設定の確認  
と取消などができます

設定をONにするとスマート  
フォンでお知らせ通知を受け  
取ることができます

設置場所を登録します<sup>※2</sup>

取扱説明書の検索と閲覧が  
できます

※1 表示部をタップすると操作や設定をする画面に変わります。  
※2 「天気情報」、「おひさまソーラーチャージ」、「エマージェンシー沸き上げ」を表示して設定するには、設置場所の登録が必要です。  
※3 セミオートタイプには表示されません。

※4 給湯専用タイプには表示されません。  
※5 N、C、NS、H、Lシリーズには表示されません。  
※6 Wシリーズには表示されません。

# 1 「スマホでおふろ」アプリをインストールする

1 ■iOS のとき  
App Store<sup>※1</sup>を  
起動する



■Android<sup>※2</sup> のとき  
Google Play<sup>※2</sup>を  
起動する



※1 App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。

※2 AndroidおよびGoogle Playは、Google LLC の  
商標または登録商標です。

「スマホでおふろ」と入力し、検索する。



2 「スマホでおふろ」をインストールし、  
起動する。

- 「スマホでおふろ」を初めて起動した  
ときの画面です。



## お知らせ

- 「スマホでおふろ」は無料ですが、インストールや操作時  
などにかかる通信料は、お客様のご負担となります。
- お使いのスマートフォンの機種によって、画面が異なる  
場合があります。

# 2 CLUB Panasonicの 会員になる

- すでに会員の方は、登録不要です。  
③「スマホでおふろ」にログインするへ進んでください。
- パソコンなどを使って、CLUB Panasonicのウェブ  
サイトから「新規会員登録」ができます。

1 「新規会員登録」をタップ。



2 メールアドレス、パスワードなど必須項目を  
入力し、「登録」をタップ。



3 仮登録完了のメールが届いたら、メールに記載  
のURLをタップ。下記画面が表示されたら、  
パスワードを入力し、「登録」をタップ。



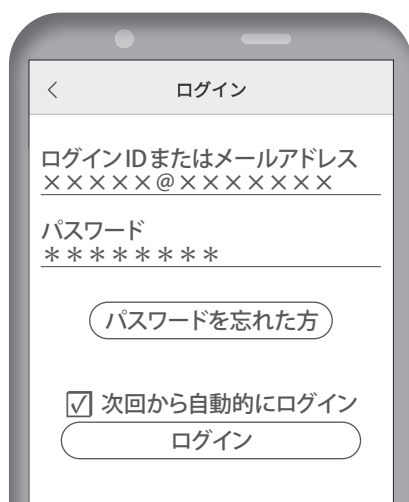
- CLUB Panasonicの利用規約に同意のうえ、  
ご利用ください。

## ③「スマホでおふろ」にログインする

1 ログイン をタップ。



2 ログインIDまたはメールアドレス、パスワードを入力し、ログイン をタップ。



- 本アプリの利用規約に同意のうえ、ご利用ください。

## ④ 初期接続する

ヒートポンプ給湯機を無線LANに接続し、機器情報をクラウドサーバーに登録します。

(この操作をここでは「初期接続」と呼びます)

- おもに「スマホでおふろ」をお使いになるスマートフォンで最初の設定を行ってください。このスマートフォンをお持ちの方が、ヒートポンプ給湯機の[オーナー]\*になります。

※ 1 人目に登録をされた方(のスマートフォン)がヒートポンプ給湯機の[オーナー]となり、[オーナー]以外の家族のスマートフォンを登録する場合は、クラウドサーバー登録の最後に、[オーナー]の承認が必要です。(P.8)

### 準備

1 ログイン後、下記の画面が表示されます。  
機器を追加する をタップし、次へ進みます。



次ページへ➡

### お知らせ

HEMS サービスをご利用の方は

- HEMS 機器を導入しているご家庭では、ヒートポンプ給湯機を無線 LAN ルーターと接続することで HEMS サービスをご利用いただけます。

「スマホでおふろ」のサービスを利用せず HEMS サービスのみを利用される方は

- CLUB Panasonic へのログインは必要ありません。

ログイン画面で「無線 LAN 接続のみ実施」をタップし、画面の指示に従って台所リモコンで「詳細設定」を行ってください。

詳しい接続方法は、P.12～13「無線 LAN に接続するときの流れ」を参照してください。

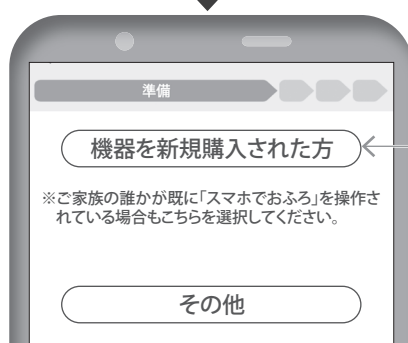
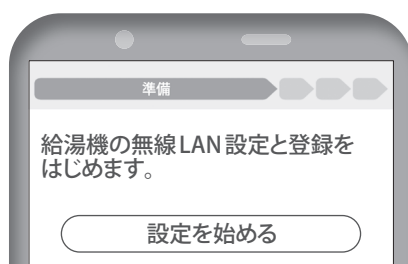


## 4 初期接続する (つづき)

アプリの画面指示に従って「クラウドサーバー登録」まで進んでください。

### 準備

- ヒートポンプ給湯機と無線LANブロードバンドルーター(以下、無線LANルーター)の取扱説明書を準備し登録を始めます。



[オーナー]の方、ご家族の方は、いずれもここをタップしてください。

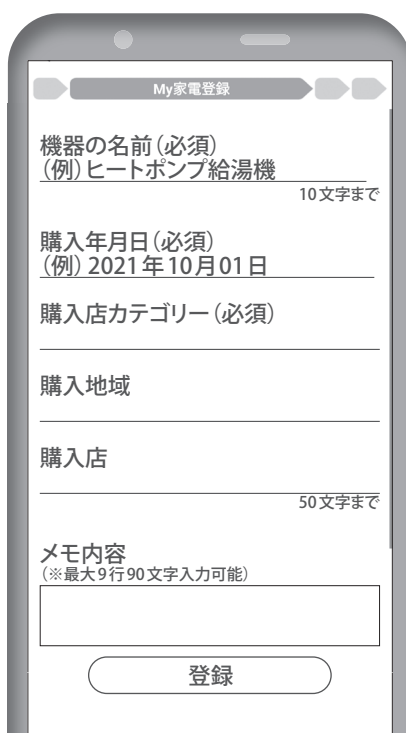
その他の場合

### 無線LAN接続を初期化する 台所リモコン (P.14)

- すでにヒートポンプ給湯機が設置されており、登録情報(My家電登録)が残っている可能性がある場合に行います。(登録されたご家族の情報もすべて消去されますので、ご注意ください)
- ① **その他** をタップしアプリの画面指示に従って、**台所リモコン**で無線LAN接続の初期化を行ってください。**台所リモコン** (P.14)
- ② 初期化完了後、**次へ** をタップし、「My家電登録」(上記)へ進みます。

### My家電登録

- 機器のサポート等に必要な情報を入力し **登録** をタップして次へ進みます。



- 台所リモコンの無線LAN表示を確認し該当する項目をタップしてください。





**点滅している場合** は、次へ進みます。

**点灯している場合** は、「クラウドサーバー登録」へ進みます。


**表示されていない場合** は、画面の指示に従って台所リモコンの無線LAN設定を「ON」にし、再度該当する項目をタップして次へ進みます。

### 台所リモコン (P.12)

台所リモコンの無線LAN表示  は点灯/点滅で無線LANルーターとの通信接続状況をお知らせします。

 点灯しているとき：通信接続は正常

 2秒間隔で点滅：初めての無線LAN接続ができていません

 1秒間隔で点滅：現在、通信接続できていません(通信履歴あり)

### お知らせ

- 無線LAN接続を初期化したとき、ご家族のスマートフォンでご利用中のアプリにエラー表示が出る場合は「システムエラーが発生しました」(P.11)をご確認ください。
- 台所リモコンで無線LAN設定の変更などをした後すぐにアプリを使うと、システムエラーになる場合があります。

**台所リモコン** 操作方法はP.12～14で説明しています。

アプリにエラー表示が出る場合は、  
P.11「アプリにこんな表示が出たら…」  
を参照してください



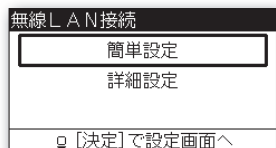
## 無線LAN接続

- お使いの無線LANルーターを確認し該当する項目をタップしてください。



- 無線LANルーターのかんたん接続ボタンを使って、台所リモコンの無線LAN接続ができます。WPS、AOSS<sup>TM</sup>、らくらく無線スタートなどのボタンがあります。<sup>※1</sup>

**ボタンがついている場合** は、画面の指示に従って台所リモコンで「簡単設定」を行ってください。



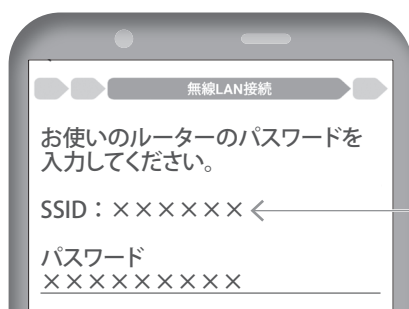
**台所リモコン**  
(P.13)

**ついていない・わからない場合** は、画面の指示に従って台所リモコンで「詳細設定」を行ってください。

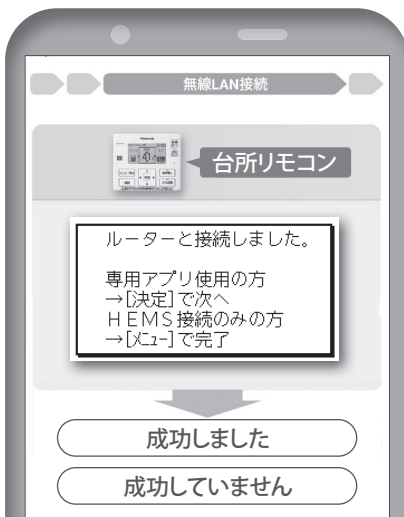


**台所リモコン**  
(P.13)

- 無線LANルーターの取扱説明書を参照し、画面に表示されたSSIDを確認してパスワードを入力してください。



- 接続は成功しましたか？台所リモコンに下記の画面が表示されていれば成功です。該当する項目をタップしてください。



**成功しました** の場合、専用アプリ使用の方は、台所リモコンの **決定** を押し、「クラウドサーバー登録」へ。

HEMS接続のみの方は、台所リモコンの **メニュー/戻る** を押し、操作を終了してください。

**成功していません** の場合、「簡単設定」または「詳細設定」から操作をやり直してください。

### お願い

- あらかじめ、お使いの無線LANルーターとスマートフォンを無線LAN接続し、SSIDを確認してください。
- 他の無線LAN機器があるときなど、アプリの画面に異なるSSIDが表示される場合は、**無線LAN接続** から操作し直してください。
- スマートフォンの機種によっては、「スマホでおふろ」がPanasonic-HE-wirelessAP (ヒートポンプ給湯機のSSID)に接続しますなど表示される場合がありますが、そのまま接続してください。パスワードは不要です。

※1 “AOSS”は、株式会社バッファローの登録商標です。“らくらく無線スタート”は、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。

※2 オーナー(1人目の登録者)の方は、ヒートポンプ給湯機の機種品番が表示されます。オーナー以外の方は、オーナーが登録した機器の名前が表示されます。

## クラウドサーバー登録

- 登録する機器を選んでください。2台以上ある場合は、お使いになるヒートポンプ給湯機をチェックして **登録** をタップしてください。



アプリを立ち上げてクラウドサーバーに登録してください。  
[メニュー]押すと中断します。

クラウドサーバー登録を終了します。  
[決定]を押してください。

台所リモコンに上記の画面が表示されれば、[オーナー(1人目の登録者)]の初期接続が完了し、アプリをご利用いただけます。

[オーナー]以外の方は、[オーナー]による承認が必要です。(P.8)

- 長時間(2時間程度)経過しても上記の画面が表示されない場合は、**台所リモコン** の **メニュー/戻る** を押して再度 **無線LAN接続** から操作し直してください。

## 5 家族のスマートフォンを追加登録する

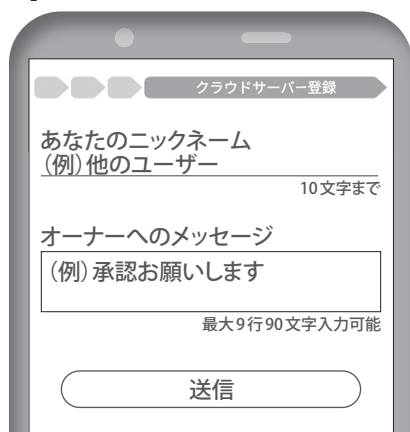
ヒートポンプ給湯機の[オーナー]以外の方が登録する場合も、①「スマホでおふろ」アプリをインストールするを行い、アプリの画面指示に従って「クラウドサーバー登録」まで進んでください。(P.4～7)

### クラウドサーバー登録

#### [オーナー]以外の方

●「スマホでおふろ」を使用するには、オーナー(1人目の登録者)の承認が必要です。

1 各項目を入力し、送信 をタップ。

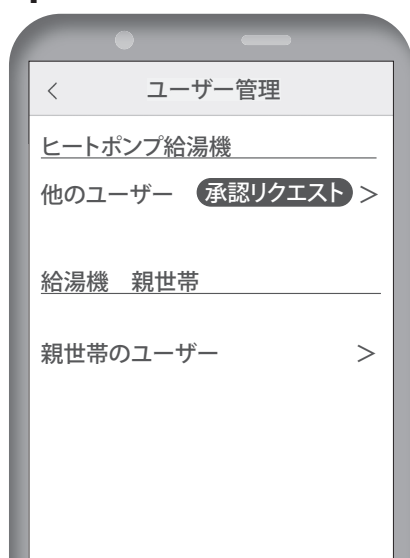


スマートフォンの画面に「オーナーが承認しました。」という通知が届いたら、アプリを利用できます。届いた通知、またはここをタップしてください。

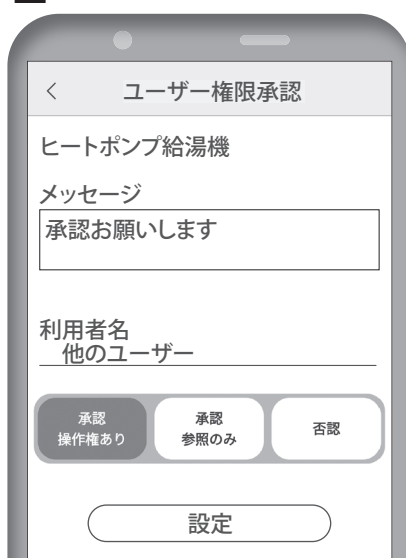
#### [オーナー]の方

●承認リクエストの通知が届いたら、メニュー画面の「ユーザー管理」より設定を行ってください。(P.2、3)  
家族のスマートフォン(例：他のユーザー)で「スマホでおふろ」を使うためには、承認リクエストに「承認」することが必要です。

1 承認リクエスト をタップ。



2 該当項目を選択し 設定 をタップ。



[オーナー]と同じ操作ができます。

スマートフォンでヒートポンプ給湯機の操作や設定の変更はできません。アプリの参照のみ可能です。

承認  
操作権あり

承認  
参照のみ

否認

リクエストされたユーザーの登録を削除します。



# アプリに関するQ&A

「スマホでおふる」の  
最新情報を  
ご覧いただけます



対応端末	対応しているスマートフォンは？	●「サービスのご利用に必要なもの」(P.12)をご確認ください。
	タブレット端末は使えますか？	●推奨していません。
初期接続	使用できる無線LANルーターは？	●「サービスのご利用に必要なもの」(P.12)をご確認ください。 ●モバイルルーターは動作保証をしていません。
	無線通信が途切れたり中断する場合の対処法は？	●無線通信が不安定になっています。無線LANルーターの電源が切れていないかご確認ください。 無線LAN電波強度を確認し、台所リモコンに無線LANルーターを近づけてください。安定する場合があります。 →「無線LAN電波強度を確認する」(P.14)
	無線LAN中継機は利用可能ですか？	●推奨していません。 ●各種無線LANルーターの詳細は、無線LANルーターのメーカー、提供元、あるいは電気通信事業者(移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等)にお問い合わせください。
	ヒートポンプ給湯機のMACアドレスを調べる方法は？	●「ルーターとの接続に失敗しました。」(P.11)を参照してください。
	スマートフォンの通知が遅い理由は？ 届かない理由は？	●ネットワークの状態が不安定なときや無線LANルーターへの接続台数が多いと、データ通信に制限があるため、通知の遅延や届かないといった症状が発生します。
	HEMSに接続する方法は？	●「スマホでおふる」にログインし、HEMS機器と連携している無線LANルーターを使って無線LAN接続まで成功していれば、HEMSに接続できます。 ●初めて接続する場合は、P.5 <b>お知らせ</b> をご確認ください。
	無線LANルーターを交換したときの対処法は？	●「無線LANルーターの再設定をする」(P.14)をご確認ください。 ●無線LANルーターにより、接続方法やセキュリティの設定方法が異なります。無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。 →「サービスのご利用に必要なもの」(P.12)
各機器の変更・利用停止	スマートフォンを機種変更したときの対処法は？	●機種変更をするスマートフォンのOSを確認し、対応していれば「スマホでおふる」をインストールして、登録済みのログインIDまたはメールアドレスでログインすると、引き続きご利用いただけます。
	ヒートポンプ給湯機の[オーナー]を変更する方法は？	●以下の手順で登録してください。 ①台所リモコンで無線LAN接続を初期化してください。(P.14) ②新しく[オーナー]としてご利用になる方が、スマートフォンを使って「スマホでおふる」にログインし、クラウドサーバー登録をした後、家族のスマートフォンを再登録してください。(P.5～8)
	ヒートポンプ給湯機を廃棄または譲渡するときは、どうすればよいですか？	●台所リモコンで無線LAN接続を初期化してください。(P.14) ●アプリのメニュー画面「全般の設定」(P.2、3)から「サービスの利用を停止する」を行ってください。
「スマホでおふる」全般	「スマホでおふる」アプリは無料ですか？	●無料です。ただし、インストールやサービスのご利用には、別途通信料がかかります。
	家族それぞれのスマートフォンから「スマホでおふる」を利用するには、どうすればよいですか？	●おひとりずつ「CLUB Panasonic」の会員になって、それぞれ「スマホでおふる」アプリをインストール後、画面に従って設定を行ってください。

# アプリに関するQ&A (つづき)

「スマホでおふろ」全般	「スマホでおふろ」に2台以上のヒートポンプ給湯機を登録して使えますか？	●それぞれのヒートポンプ給湯機をMy家電登録してください。 アプリのメニュー画面「登録機器一覧」(P.2、3)から追加登録できます。 2台目以降のヒートポンプ給湯機も、1台目と同様に初期接続をしてください。 My家電登録時にそれぞれ区別しやすい名前を付けることをおすすめします。
	家族で同じログインIDを使っても問題ないですか？	●「CLUB Panasonic」の会員利用規約では、おひとりずつ会員になっていただくことをおすすめしています。
	パスワードを忘れたときは、どうすればよいですか？	●ログイン画面の「パスワードを忘れた方」から、パスワードの再設定を行ってください。
	家電登録(My家電登録)をしないと使えませんか？	●My家電登録をしないと、「スマホでおふろ」をお使いいただけません。 My家電登録は、ヒートポンプ給湯機の機器情報をクラウドサーバーに登録し、ヒートポンプ給湯機とアプリを連携して通信するための手順です。
	リモコンとスマートフォンの遠隔操作では、どちらが優先されますか？	●後から操作した方が優先されます。 ●スマートフォンから操作した場合は、無線通信の影響により、ヒートポンプ給湯機に操作が反映されない場合がありますが、リモコンからの操作はヒートポンプ給湯機に確実に反映されます。
	同時に複数人がアプリで操作した場合、どうなりますか？	●後から操作した方が優先されます。
	アプリでヒートポンプ給湯機の運転状況を確認できますか？	●現在の状態を確認するには、ホーム画面右上の更新ボタンをタップしてください。 ●無線通信の状況により、アプリの表示と運転状況は必ずしも一致しません。
	アプリで操作しているとき、リモコンにはどう表示されますか？	●アプリを操作してヒートポンプ給湯機の設定が変更されたときは、リモコンにその設定が反映されています。
	1台のヒートポンプ給湯機に対して、スマートフォンのユーザーは何人まで登録できますか？	●人数に制限はありません。ご家族全員のスマートフォンをご登録いただけます。
	意図しない設定になるなど不正なアクセスによる利用が疑われるときは、どうすればよいですか？	●無線LAN通信を停止してください。(P.12)(無線LAN情報は消去されません) ●無線LAN情報を消去するときは、台所リモコンで無線LAN接続を初期化してください。(P.14) スマートフォンにエラー表示が出る場合は、ヒートポンプ給湯機の[オーナー](P.5)の方がアプリのメニュー画面「登録機器一覧」(P.2、3)より初期化したヒートポンプ給湯機を選び、My家電登録を「登録削除」→「削除」してください。 ●再度「スマホでおふろ」にログインし、クラウドサーバー登録まで行ってください。(P.5～7)

## ■ エラー表示が出たときは…

- ①「閉じる」をタップ
- ②≡(メニュー)をタップ  
→表示されたメニュー画面  
(P.2、3)の「全般の設定」から  
該当の項目を選んでください。



# アプリにこんな表示が出たら…

こんな表示は	ここをご確認ください
ルーターとの接続に失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「リモコンから無線LAN設定をする」「サービスのご利用に必要なもの」(P.12)および「無線LAN使用上の注意とお願い」(P.15)を参照し、接続をやり直してください。</li> <li>●無線LANルーターにMACアドレスフィルタリングの設定をしている場合は、ヒートポンプ給湯機のMACアドレスを許可する必要があります。アプリのエラー画面に表示されているMACアドレスを確認してください。(下記) 「・その他、次の内容の詳細は、ルーターの取扱説明書を参照し確認してください。 5)ルーターのMACアドレスフィルタリング機能が有効になっている場合は、下記ヒートポンプ給湯機のMACアドレスを許可する必要があります。 MACアドレス：XX:XX:XX:XX:XX:XX」</li> <li>●お使いの無線LANルーターの取扱説明書を参照し、詳細を確認してください。</li> </ul>
機器がインターネットに接続されていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●無線LANルーターの無線通信が不安定になっているか、接続できていません。無線LANルーターを交換した場合は、無線LANルーターをインターネットに接続する設定を、もう一度行ってください。</li> <li>●詳細は、無線LANルーターの取扱説明書を参照し、それでも不明な点は無線LANルーターの提供元、あるいは電気通信事業者(移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等)にお問い合わせください。</li> </ul>
ルーターに接続された給湯機は検索できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヒートポンプ給湯機の初期接続が完了していません。下記をご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドサーバー登録時に、スマートフォンをヒートポンプ給湯機が接続している無線LANルーターに接続する必要があります。接続されていることをご確認ください。</li> <li>・複数の無線機器が無線LANルーターに接続されているときは、使用していない機器の電源を切るか、同時に複数の機器を利用することを控えてください。安定する場合があります。</li> <li>・スマートフォンが2.4 GHz帯の無線LANに接続されていることを確認してください。</li> <li>・上記を試しても、何回もヒートポンプ給湯機の検出に失敗する場合は、機器の無線LAN接続の初期化をお試しください。 ただし、本ヒートポンプ給湯機をすでにクラウドサーバー登録されている方がいる場合は、無線LAN接続の初期化を行わないでください。</li> <li>・無線LANルーターの一部機種で、かんたん接続ボタンを使って接続すると、機器が検索できない場合があります。「ついていない・わからない場合」を選択し、台所リモコンの無線LAN接続で「詳細設定」を選んで接続し直してください。</li> </ul> </li> </ul> <p>以上をご確認のうえ、アプリ画面の指示に従って設定を行ってください。</p>
システムエラーが発生しました。 ご迷惑をおかけし申し訳ございません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●システムエラーが発生しています。以下の操作をお試しください。 アプリの操作は、ヒートポンプ給湯機の[オーナー](P.5)の方が行ってください。</li> <li>・無線LAN情報を消去したくないとき→「■エラー表示が出たときは…」(P.10)を参照してください。</li> <li>・無線LAN情報を消去するとき <ol style="list-style-type: none"> <li>①台所リモコンで無線LAN接続を初期化してください。(P.14)</li> <li>②アプリのメニュー画面「登録機器一覧」(P2、3)より初期化したヒートポンプ給湯機を選び、My家電登録を「登録削除」→「削除」してください。</li> <li>③再度「スマホでおふる」にログインし、クラウドサーバー登録まで行ってください。(P.5～7)</li> </ol> </li> </ul>

## ■ それでも直らないときや次の場合は、以下の対処後、お買い上げの販売店へご連絡ください

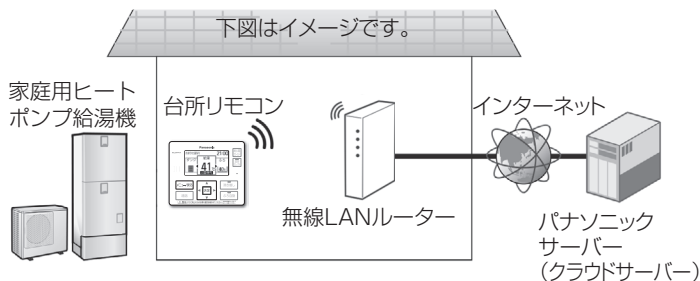
- 台所リモコンに異常表示「H11：無線LAN接続通信異常」が出ている場合は、無線LAN通信による機能が使用できないため、スマートフォンからアプリの操作や設定はできませんが、ヒートポンプ給湯機は修理するまで一時的に使用できます。この期間に限り、給水元栓を開け、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にして、すぐご連絡ください。

その他詳細は、別冊子の取扱説明書「リモコンにこんな表示が出たら…」をご確認ください。



# リモコンから無線LAN設定をする

「スマホでおふろ」アプリを初期接続するとき(P.6)、HEMS 機器と連携し各家庭内ネットワークサービスをご利用いただくときは、所定の無線LANルーターとの接続を行う必要があります。



- 台所リモコンは、無線LAN機能を搭載しており、直接無線LANルーターと接続できるようになっています。
- 無線LANルーターにHEMS機器を連携しているご家庭では、ヒートポンプ給湯機を無線LANルーターと接続することでHEMSサービスをご利用いただけます。

## サービスのご利用に必要なもの インターネットの環境を整え、機器をご準備ください

### □ インターネット環境

常時インターネット接続が可能な環境が必要です。

- FTTH (光ファイバー)、ADSL、CATV (ケーブルテレビ) などのブロードバンド回線が必要です。ダイヤルアップ回線はご利用になれません。インターネット接続の詳細は、プロバイダーや回線業者との契約内容をご確認ください。
- インターネットの通信料はお客様のご負担となります。

### □ 無線LANブロードバンドルーター

(以下、無線LANルーター)

2.4 GHz 帯に対応した無線LANルーターをご使用ください。セキュリティ対策のため、必ず暗号化方式WPA2またはWPA (いずれもTKIPまたはAES) の設定ができる無線LANルーターをご使用ください。暗号化方式は、WPA2 (AES) の設定をおすすめします。無線LANルーターについての詳細は、無線LANルーターの取扱説明書を参照してください。

- WEPのみ対応の機種はお使いいただけません。
- モバイルルーターは動作保証をしていません。

### □ スマートフォン

アプリ「スマホでおふろ」をスマートフォンにインストールしてご利用いただくためには、以下のOS (Operation System) が必要です。

- iOS (iPhone) 12.0.0以降 / Android 6.0 以降 (2021年8月現在)
- アプリは利用規約の最新版に同意のうえご利用ください。
- 専用アプリは無料ですが、インストールや操作時などにかかる通信料は、お客様のご負担となります。

### □ HEMS 機器との連携

HEMS 機器の取扱説明書に指定する通信、操作機器以外は使わないでください。

- ※ 1 My 家電登録は、ヒートポンプ給湯機の機器情報をクラウドサーバーに登録し、機器とアプリを連携して通信するための手順です。
- ※ 2 “AOSS”は株式会社バッファローの登録商標です。  
“らくらく無線スタート”はNECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。

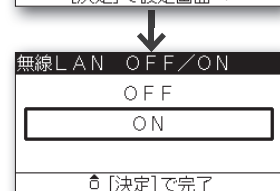
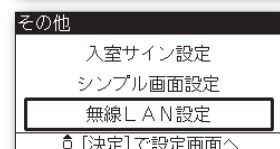
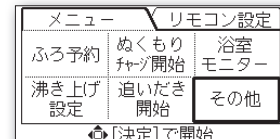
## 無線LANに接続するときの流れ

### ① 無線LAN設定を「ON」にする

- 1 **メニュー/戻る** を押す  
**メニュー** の「その他」  
を選び **決定** を押す
- 2 **▲▼** で「無線LAN設定」  
を選び **決定** を押す
- 3 **決定** を押す
- 4 **▲▼** で「ON」を選び  
**決定** を押す

- お買い上げ時の設定は、「OFF」です。
- リモコン画面に無線LAN表示 が点滅します。

機種により表示が異なります。



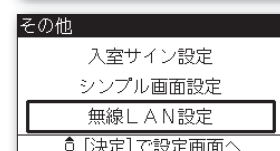
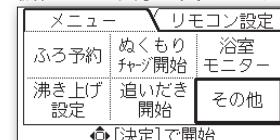
## 無線LAN通信を停止したいとき

**台所リモコン** で操作する

無線LANルーターとの通信をシャ断し、スマートフォン、HEMS機器からの操作、設定、通信ができないようにします。

- 1 **メニュー/戻る** を押す  
**メニュー** の「その他」  
を選び **決定** を押す
- 2 **▲▼** で「無線LAN設定」  
を選び **決定** を押す
- 3 「無線LAN OFF/ON」を  
選び **決定** を押す
- 4 **▲▼** で「OFF」を選び  
**決定** を押す

機種により表示が異なります。



### お知らせ

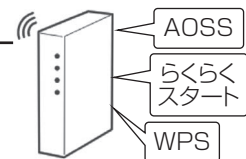
- 無線LAN設定を「OFF」にしても、スマートフォン、HEMS 機器情報、My 家電登録<sup>\*1</sup>情報は消去されません。

## (初期接続) 台所リモコン で操作する

### ②無線LAN接続をする ヒートポンプ給湯機を無線LANルーターに接続する

無線LANルーターのかんたん接続ボタンを使って、台所リモコンの無線LAN接続ができます。WPS、AOSS™、らくらく無線スタートなどのボタンがあります。\*2

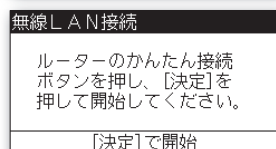
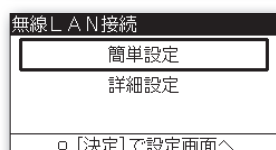
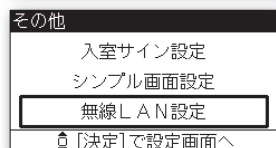
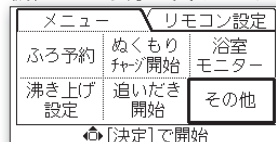
無線LANルーターについての詳細は、無線LANルーターの取扱説明書を参照してください。



ボタンがついている場合

- 1 **メニュー/戻る** を押す  
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 **▲▼**で「無線LAN設定」を選び **決定** を押す
- 3 **▲▼**で「無線LAN接続」を選び **決定** を押す  
●無線LAN設定が「OFF」のときは、表示されません。
- 4 **▲▼**で「簡単設定」を選び **決定** を押す
- 5 無線LANルーターのかんたん接続ボタン(上図)を押した後、**決定** を押す  
●この操作は、1～2分以内で行ってください。

機種により表示が異なります。

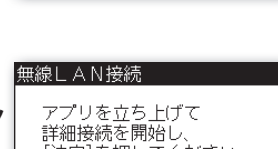
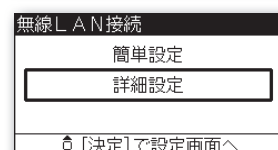
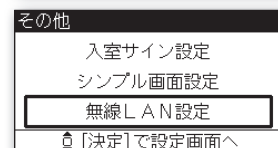
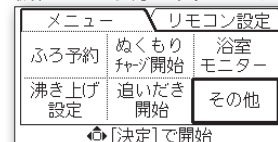


ルーターと接続中です。  
[メニュー]を押すと中断します。

ついていない・わからない場合

- 1 **メニュー/戻る** を押す  
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 **▲▼**で「無線LAN設定」を選び **決定** を押す
- 3 **▲▼**で「無線LAN接続」を選び **決定** を押す  
●無線LAN設定が「OFF」のときは、表示されません。
- 4 **▲▼**で「詳細設定」を選び **決定** を押す  
●アプリ「スマホでおふろ」をスマートフォンにインストールしてください。
- 5 アプリを立ち上げ画面に従って操作し、台所リモコンの **決定** を押す  
●P.6～7「無線LAN接続」を参照してください。

機種により表示が異なります。



ルーターと接続中です。  
[メニュー]を押すと中断します。

専用アプリ「スマホでおふろ」をご利用の方は **決定** を押す

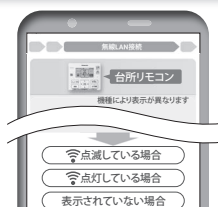
ルーターと接続しました。

専用アプリ使用の方  
→[決定]で次へ  
HEMS接続のみの方  
→[メニュー]で完了

- スマートフォンに右の画面が表示されたら、台所リモコンに が表示されていなくても、無線LANルーターとの接続は完了しています。

点灯している場合 をタップして、クラウドサーバー登録へ進みます。

→以降、P.7を参照



HEMS機器と連携しているご家庭で、専用アプリを使用しない場合は **メニュー/戻る** を押し、操作を終了する

ルーターと接続しました。

専用アプリ使用の方  
→[決定]で次へ  
HEMS接続のみの方  
→[メニュー]で完了

HEMSサービスをご利用いただけます  
(HEMS機器の取扱説明書に従って操作してください)

- リモコン画面に無線LAN表示が点灯します。





# リモコンから無線LAN設定をする (つづき)

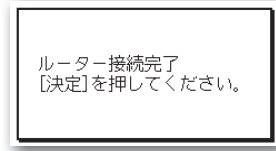
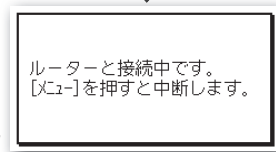
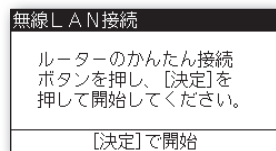
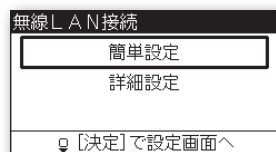
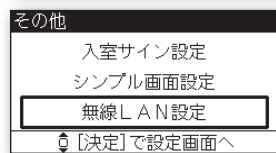
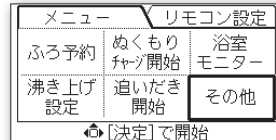
## 無線LANルーターの再設定をする

台所リモコン で操作する

無線LANルーターを交換したり買い替えたとき、交換した無線LANルーターとの再設定を行います。

- 1 **メニュー/戻る** を押す  
メニュー の「その他」  
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「無線LAN設定」  
を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で「無線LANルーター  
再設定」を選び **決定** を押す
- 4 ▲▼で「簡単設定」を選び  
**決定** を押す  
●詳細設定は、P.13の  
「②無線LAN接続をする」  
を参照してください。
- 5 無線LANルーターのかん  
たん接続ボタンを押した  
後、**決定** を押す  
●かんたん接続ボタンは、  
P.13「②無線LAN接続を  
する」を参照してください。  
●無線LANルーターについ  
ての詳細は、無線LANルー  
ターの取扱説明書を参照し  
てください。
- 6 **決定** を押す  
●リモコンの無線LAN表示  
が点灯します。

機種により表示が異なります。



### お知らせ

- 無線LAN表示の点灯・点滅は、無線LANルーターとの通信接続状況をお知らせしています。

無線LAN表示	無線LANルーターとの通信接続状況
点灯	通信接続が正常にできています。
点滅	2秒間隔 初めての無線LAN接続ができていません。
	1秒間隔 現在、通信接続ができていません。(接続履歴はあり)

- 無線LAN表示が点滅するときは、無線通信が不安定になっています。無線LANルーターの電源が切れていないかご確認ください。無線LAN電波強度を確認し、台所リモコンに無線LANルーターを近づけてください。安定する場合があります。

## 無線LAN電波強度確認をする

台所リモコン で操作する

無線LAN通信の電波強度を確認することができます。

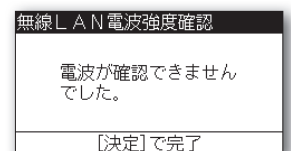
- 1 左記「無線LANルーターの再設定をする」の  
手順1、2の操作を行う

- 2
- 3 ▲▼で「無線LAN電波  
強度確認」を選び  
**決定** を押す

- 電波強度は3段階で表示  
されます。

強	📶
中	📶
弱	📶

- 電波が確認できないとき  
は、右の画面が表示され  
ます。



## 無線LAN接続を初期化する

台所リモコン で操作する

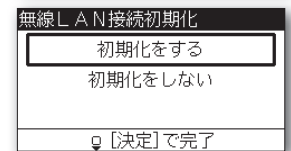
ヒートポンプ給湯機の廃棄や譲渡をするときなど、登録した機器情報(My 家電登録)をすべて消去します。

- 1 左記「無線LANルーターの再設定をする」の  
手順1、2の操作を行う

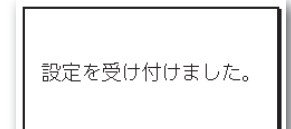
- 2
- 3 ▲▼で「無線LAN接続  
初期化」を選び  
**決定** を押す

- 4 ▲▼で「初期化をする」  
を選び **決定** を押す

- 通常は「初期化をしない」  
の設定になっています。  
初期化する場合は登録情  
報をすべて消去しても問  
題がないことを確認のう  
え、「初期化をする」を選  
んでください。



- 5 **決定** を押す



# 無線LAN使用上の注意とお願い

## ■ 使用周波数帯

本機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。

他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

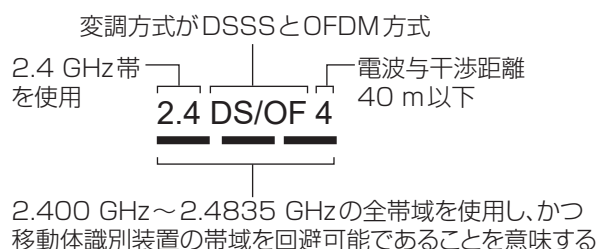
### 無線LAN 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の使用を停止しうえお買い上げの販売店、もしくは別冊子の取扱説明書(裏表紙)に記載の使い方・お手入れなどのご相談窓口、混信回避のための処置などについて、お問い合わせください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、別冊子の取扱説明書(裏表紙)に記載の使い方・お手入れなどのご相談窓口、お問い合わせください。

## ■ 周波数表示の見かた

周波数表示は、台所リモコン銘板(別冊子の取扱説明書「各部の名前と働き(リモコン)」参照)に記載されています。



## ■ 機器設定

本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線装置を内蔵しているので、無線局の免許は不要です。

ただし、以下の行為は電波法で禁止されています。

- ・無線装置を分解/改造する。
- ・台所リモコン銘板をはがす。
- ・本体銘板に記載している適合表示を消す。

## ■ 台所リモコン 無線LAN部の仕様

無線LAN規格	IEEE802.11 b/g/n
周波数範囲	2.4 GHz帯
暗号化方式	WPA™/WPA2™

## ■ 使用制限

使用にあたり、以下の制限がありますので、あらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および無線LANの使用または使用不能から生じる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 日本国内でのみ使用できます。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。  
無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク(SSID※<sup>1</sup>)が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
- 本機は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。  
本機をインターネットに接続する場合は、必ず無線LANルーター等を経由し接続してください。
- 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。  
次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなったりすることがあります。
  - ・電子レンジ、デジタルコードレス電話機
  - ・その他2.4 GHz帯の電波を使用する機器の近く(Bluetooth対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など)
  - ・電波が反射しやすい金属物などの近く

## ■ セキュリティ対策

- 無線LANは電波を使ってデータを送受信するため、不正なアクセスを受けるおそれがあります。データの安全を確保するため無線LANブロードバンドルーター(以下、無線LANルーター)は、セキュリティ対策を行ってください。(P.12)セキュリティ対策を実施せず問題が発生した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 無線LANルーターのパスワード(暗号化キー)は、8文字以上、63文字以下に設定することをおすすめします。(文字数の制限は無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください)パスワード(暗号化キー)を変更したときは、アプリ「スマホでおふろ」※<sup>2</sup>から「ルーターを交換したとき」を行ってください。

## ■ ファームウェアについて

- 本機は、インターネットを通じて当社のファームウェアアップデートサーバーに接続し、自身のファームウェアを自動で最新版に更新する機能を持っています。  
更新中は、無線通信が一時中断されるため、通信が途切れたり、速度が遅くなったりすることがあります。
- ファームウェアの解析、改造は行わないでください。

※<sup>1</sup> 無線LANで特定のネットワークを識別するための名前のことです。このSSIDが双方の機器で一致した場合、通信可能となります。

※<sup>2</sup> ヒートポンプ給湯機専用アプリ「スマホでおふろ」をインストールする場合は、P.4をご覧ください。

# 著作権など

- App StoreはApple Inc. のサービスマークです。
- iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標または登録商標です。
- “WPA™” および “WPA2™” は、“Wi-Fi Alliance®” の商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部記載していません。

## ■ ソフトウェアについて

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社(以下パナソニック)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GPL V2.0 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)(4)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0 またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：

oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<https://panasonic.net/cns/oss/ap/>

最新の情報は、パナソニックのウェブサイトの取扱説明書をご確認ください。

### lwIP

lwIP is licenced under the BSD licence:

Copyright (c) 2001-2004 Swedish Institute of Computer Science.  
All rights reserved.  
Copyright (c) 2001-2003 Swedish Institute of Computer Science. All rights reserved.  
Copyright (c) 2002 CITEL Technologies Ltd. All rights reserved.  
Copyright (c) 2007 Dominik Spies <kontakt@dspies.de> All rights reserved.  
Copyright (c) 2002-2003, Adam Dunkels. All rights reserved.  
Copyright (c) 2001-2003 Swedish Institute of Computer Science.  
Copyright (c) 2003-2004 Leon Woestenberg <leon.woestenberg@axon.tv>  
Copyright (c) 2003-2004 Axon Digital Design B.V., The Netherlands.  
All rights reserved.  
Copyright (c) 2001-2004 Leon Woestenberg <leon.woestenberg@gmx.net>  
Copyright (c) 2001-2004 Axon Digital Design B.V., The Netherlands.  
All rights reserved.

### MINIX3

Copyright (c) 2016 The MINIX 3 Project.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

### mbedTLS

Copyright (C) 2006-2015, ARM Limited, All Rights Reserved  
Copyright (C) 2006-2016, ARM Limited, All Rights Reserved

### Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

#### 1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution." "Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

**2. Grant of Copyright License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.



**3. Grant of Patent License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted.

If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

**4. Redistribution.** You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

- (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

**5. Submission of Contributions.** Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

**6. Trademarks.** This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

**7. Disclaimer of Warranty.** Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

**8. Limitation of Liability.** In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

**9. Accepting Warranty or Additional Liability.** While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and/ or Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]"

replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

#### WPA Supplicant

=====

Copyright (c) 2003-2016, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

#### License

-----

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

#### Free RTOS

The FreeRTOS source code is licensed by a \*modified\* GNU General Public License (GPL). The modification is provided in the form of an exception.

NOTE: The modification to the GPL is included to allow you to distribute a combined work that includes FreeRTOS without being obliged to provide the source code for proprietary components outside of the FreeRTOS kernel.

-----  
The FreeRTOS GPL Exception Text:

Any FreeRTOS source code, whether modified or in its original release form, or whether in whole or in part, can only be distributed by you under the terms of the GNU General Public License plus this exception. An independent module is a module which is not derived from or based on FreeRTOS.

Clause 1:

Linking FreeRTOS statically or dynamically with other modules is making a combined work based on FreeRTOS. Thus, the terms and conditions of the GNU General Public License cover the whole combination.

As a special exception, the copyright holder of FreeRTOS gives you permission to link FreeRTOS with independent modules that communicate with FreeRTOS solely through the FreeRTOS API interface, regardless of the license terms of these independent modules, and to copy and distribute the resulting combined work under terms of your choice, provided that

# 著作権など (つづき)

+ Every copy of the combined work is accompanied by a written statement that details to the recipient the version of FreeRTOS used and an offer by yourself to provide the FreeRTOS source code (including any modifications you may have made) should the recipient request it.

+ The combined work is not itself an RTOS, scheduler, kernel or related product.

+ The independent modules add significant and primary functionality to FreeRTOS and do not merely extend the existing functionality already present in FreeRTOS.

Clause 2:

FreeRTOS may not be used for any competitive or comparative purpose, including the publication of any form of run time or compile time metric, without the express permission of Real Time Engineers Ltd. (this is the norm within the industry and is intended to ensure information accuracy).

The standard GPL exception text:

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE  
Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.  
59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA  
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

## Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

## GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.



4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

#### NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

#### END OF TERMS AND CONDITIONS

#### How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>  
Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License\*\* as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989  
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

## ■ 無線LAN接続機能の搭載についてのお知らせとお願い

パナソニック製ヒートポンプ給湯機は無線LAN機能を搭載し、無線LANブロードバンドルーターと通信接続をすることができるようになっております。

当社または、「当社グループ会社」(以下、当社という)はこの無線LAN機能を用いた無線アクセス方式によるIoTソフトウェアサービス(以下、本サービスという)を提供し、お客様に対するヒートポンプ給湯機のさらなる価値向上を図っております。

本サービスを利用希望されるお客様に対しまして、当社は、本サービスの初回アクセス時に、スマートフォンの画面にて「利用規約」を提示いたします。

お客様におかれましては、ご自身でこの規約内容をご確認され、同意・承諾された場合において、本サービスのご利用ができるようになります。

また、下記項目について、あらかじめご了承いただきますようお願いいたします。

## ● パーソナルデータ(個人情報を除く、個人データを除く)の収集について

対象となる当社ヒートポンプ給湯機をご使用になり、本サービスをご利用いただくお客様におかれましては、当社が、当該ヒートポンプ給湯機のパーソナルデータ、すなわち「当該ヒートポンプ給湯機の機種品番」、「製造番号」、「ご使用履歴」、「稼働履歴」、「センサー情報」、「故障履歴」等(以下、総称して「履歴情報」という)を下記(1)(2)(3)の項に示す目的のために、本サービスを通じて収集することについてご承諾いただくものとします。また、あらかじめ、実際に当該ヒートポンプ給湯機をご使用されているご家庭等から、当社が「履歴情報」を収集することについて、ご承諾いただくものとします。

(1) 本サービスの提供・改良のため

(2) 新たなサービス開発のため

(3) 関連製品の修理のため

・なお、本書に記載している「無線LAN設定」をお客様が「ON」にされ、さらに当社の各種サーバーと無線LAN接続ができている場合のみ、当社は上記パーソナルデータの収集ができるようになっております。

「無線LAN設定」を「OFF」にされている場合は、当社は上記パーソナルデータの収集ができなくなっております。お買い上げ時の設定については、「無線LAN設定」は「OFF」となっております。

## ● ソフトウェアにより外部サービスと連携する場合について

当該ヒートポンプ給湯機の無線LAN機能を通じてお客様に提供するIoTソフトウェアサービスには、当社と連携する他の事業者が提供するサービスが含まれる場合があります。

他の事業者が提供する各種サービス(以下、外部サービスという)に関する責任は、この外部サービスを提供する事業者が負い、当社は、法律で許容される範囲において、いかなる法的責任も負いかねますことをご了承ください。

## ■ 天気情報、気象警報について

天気情報や気象警報の情報はあくまでも予報であり、実際の気象現象とは差異を生じることがあります。

観測機器や通信経路等のメンテナンスや障害のために、情報の更新が遅れたり情報が提供できない場合があります。

## ■ ソーラーチャージについて

● ソーラーチャージは、太陽光発電している時間帯に合わせて沸き上げをするよう設定する機能です。

● ヒートポンプ給湯機は、沸き上げに使用する電力が太陽光発電システムによるものか、電力会社から供給されたものかを判別することはできません。

● 天候が悪い場合や他の家電製品を使う場合は、太陽光発電システムの発電量だけではまかなえず、電気料金が増えることがあります。太陽光発電の買取価格と夜間時間帯の電気料金単価を確認のうえ、設定してください。

● 太陽光発電システムを設置していないご家庭で設定すると、電気料金が増えます。

● ソーラーチャージを取り消す場合は、湯切れすることがありますので、早めに沸き増ししてください。

● 「スマホでおふる」アプリのおひさまソーラーチャージは、天気予報と連携して昼間に沸き上げを行います。

夜間の沸き上げ量を減らし、翌日の昼間に分散して沸き上げるため、前日の天気予報を元に動作します。

・おひさまソーラーチャージは、天気予報と連携する時間帯を設定し、ソーラーチャージを実施します。

・天気予報は実際の気象現象とは差異を生じることがありますので、太陽光発電システムの発電量だけではまかなえず、電気料金が増えることがあります。また、設定した時間帯に晴れていても、天気予報によってはソーラーチャージをしない場合もあります。

・ヒートポンプ給湯機の台所リモコンやAiSEG2<sup>\*</sup>からも、ソーラーチャージ機能をご利用いただけます。

機能の詳細は、それぞれの取扱説明書をご確認ください。

● ソーラーチャージ設定は、「スマホでおふる」アプリ、台所リモコン、AiSEG2<sup>\*</sup>から行えますが、設定はいずれか1つの方法にて行ってください。

・それぞれのソーラーチャージ設定方法は異なるため、同時に設定すると意図しない沸き上げをする場合があります。

※ AiSEG2は、パナソニック HOME IoTの中核商品です。